

1 身近な地域・日本の地域的特色

1 身近な地域

(1) 地域の調査

- ① 情報を集める……地形図をみたり、文献調査をしたりする。
- ② テーマを決める…疑問点や調べてみたいことからテーマを決め、仮説を立てる。
- ③ 調査する…仮説をもとに、野外観察や聞き取り調査などを行う。
- ④ 考察して発表する…調査結果を考察し、グラフや主題図にまとめて発表する。割合を示す→円グラフ・帯グラフ、変化を見る→折れ線グラフ、数量を比べる→棒グラフ。

(2) 地形図の見方

- ① 縮尺…実際の距離を縮小した割合。2万5千分の1や5万分の1が一般的。
- ② 土地の高さ…土地の高さ(標高)が等しい地点を結んだ等高線を読み取る。三角点や水準点。
- ③ 土地の傾斜…等高線の間隔がせまいほど傾斜が急になっている。

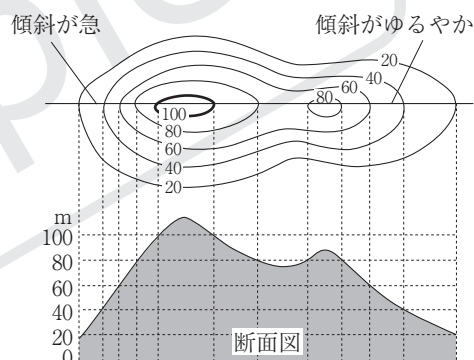
①等高線

	2万5千分の1	5万分の1
計曲線(—)	50mごと	100mごと
主曲線(—)	10mごと	20mごと

①地図記号

土地利用	建物・施設
田(水田) 畑・牧草地 果樹園 くわ畑 茶畑 広葉樹林 針葉樹林 竹林 笹地 荒地	◎市役所・東京都の区役所 ○町・村役場(指定都市の区役所) ○官公署 ⊕病院 △三角点 ⊗警察署 ⊐神社 □水準点 ⌒消防署 ⌒寺院 ⊗灯台 ⊕郵便局 □図書館 ⌒記念碑 ⌒城跡 ⊕博物館・美術館 ⊕発電所・変電所 ☆小・中学校 ⌒史跡・名勝 ⊗高等学校 ⌒天然記念物

①断面図



確認ドリル 1

- ① 地域調査の際に、本や統計資料を調べるときを何というか。
- ② 統計で数値の変化を示したいときに使われるグラフは何か。
- ③ 地形図で、実際の距離を縮小した割合のことを何というか。
- ④ ③が5万分の1の地図で、地図上の長さが8cmのとき、実際の距離は何mか。
- ⑤ 2万5千分の1の地形図では、主曲線は何mごとに引かれているか。
- ⑥ 地図記号で、⌒は何を表しているか。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

2 日本の地域的特色

(1) 自然

- ① 地形…太平洋を取り巻く変動帯(環太平洋造山帯)に位置。フォッサマグナの西側に日本アルプス。河川が山地から平地に出るところに扇状地、河口付近に三角州。入り組んだ海岸のリアス海岸。暖流と寒流がぶつかる潮境(潮目)。
- ② 気候…季節風(モンスーン)の影響。亜寒帯(冷帯)の北海道の気候、夏に降水量が多い太平洋側の気候、冬に降水量が多い日本海側の気候、夏と冬の気温差が大きい中央高地(内陸)の気候、降水量が少ない瀬戸内の気候、亜熱帯の南西諸島の気候。
- ③ 災害…地震による津波、台風や冷害。ハザードマップで減災。

- (2) 人口…発展途上国で人口爆発。日本では少子高齢化。都市に人口集中(過密)、山間部などでは過疎。

(3) 資源・エネルギー

- ① 資源…西アジアから石油(原油)、オーストラリアから石炭・鉄鉱石。
- ② 発電…火力・水力・原子力に加え、再生可能エネルギー。

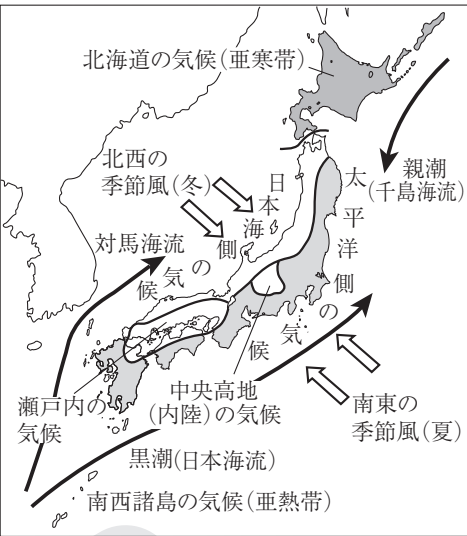
(4) 産業

- ① 第一次産業…大都市周辺で近郊農業。温暖な地域で促成栽培、冷涼な地域で抑制栽培。養殖(漁業)や栽培漁業。北海道で酪農。
- ② 第二次産業…太平洋ベルトに集中。産業の空洞化が問題。
- ③ 第三次産業…情報通信技術(ICT)産業が発展。

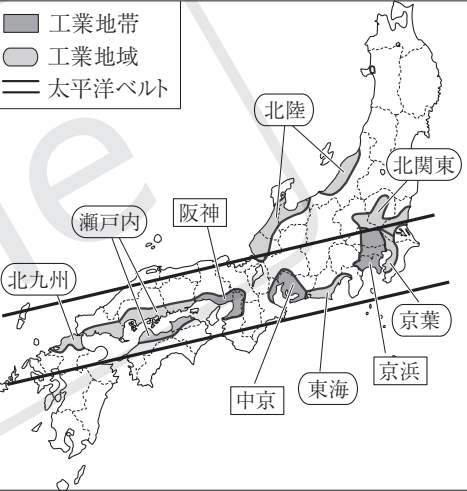
(5) 交通・通信

- ① 輸送…重いものは海上輸送、軽いものは航空輸送。高速交通網の整備。自動車輸送が中心。
- ② 通信…インターネットの普及→情報社会。

①日本の気候



①日本のおもな工業地帯・工業地域



確認ドリル 2

- ① 河口付近に川が運んだ土砂が堆積してできる地形を何というか。
- ② 一年を通じて比較的温暖で降水量の少ない日本の気候区分を何というか。
- ③ 山間部や離島などで、人口が著しく減少していることを何というか。
- ④ 太陽光や風力のようにくり返し利用することのできるエネルギーを何というか。
- ⑤ 温暖な気候などを生かし、作物の出荷時期を早める栽培方法を何というか。
- ⑥ 高価で軽い製品を輸送する場合、海上輸送と航空輸送のどちらがよいか。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

基本問題 A

1 身近な地域 次の①～⑥の地図記号は何を表しているか、あとのア～ケからそれぞれ選びなさい。また、(1)～(4)の問いに答えなさい。

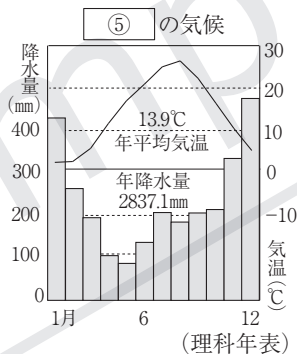
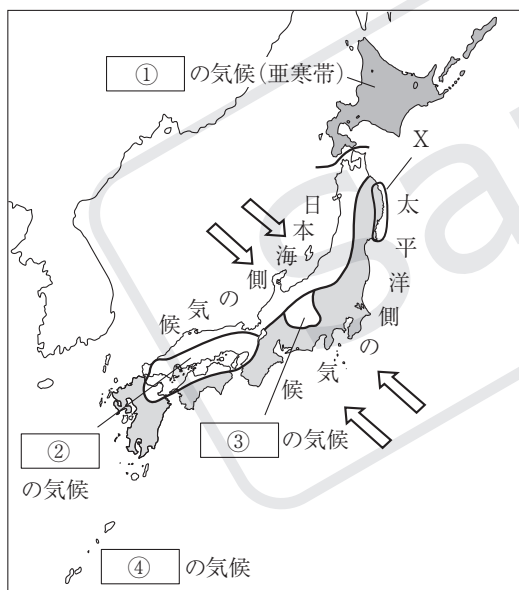


ア 病院	イ 図書館	ウ 小・中学校	エ 高等学校
オ 市役所	カ 博物館	キ 針葉樹林	ク 田 ケ 畑

- ☐ (1) 通常、地形図の上はどの方位を表しているか。
☐ (2) 地形図で、標高の等しい地点を結んだ線を何というか。
☐ (3) (2)の線の間隔が広いところは、土地の傾斜が急かゆるやかかどちらか。
☐ (4) 割合を示す場合に使われるグラフを、ア～ウから選べ。

ア 棒グラフ イ 折れ線グラフ ウ 円グラフ

2 日本の地域的特色 次の地図の①～④に当てはまることを答え、グラフの⑤に当てはまる気候区分を答えなさい。また、(1)～(6)の問いに答えなさい。



- ☐ (1) ⇐で示した、日本の気候に大きな影響をあたえる風を何というか。
☐ (2) Xの地域に見られる、入り組んだ海岸線を持つ地形を何というか。
☐ (3) 日本を地形・地質の上で東西に分ける、みぞ状の地域を何というか。
☐ (4) 暖流と寒流がぶつかる場所を何というか。
☐ (5) 自然災害の被害予測を示した地図を何というか。
☐ (6) 再生可能エネルギーに含まれるものを、ア～カからすべて選べ。

ア 原子力 イ 石油(原油) ウ 地熱 エ 石炭
 オ バイオマス カ 天然ガス

基本問題B

1 身近な地域 次の2万5千分の1の地形図を見て、問いに答えなさい。



1

(1)	①
	②
	③
	④
	⑤
(2)	
(3)	

- (1) 地形図の①～⑤が表しているものを、ア～オからそれぞれ選べ。
ア 郵便局 イ 寺院 ウ 図書館 エ 高等学校 オ 神社
- (2) AとBの斜面では、どちらのほうが傾斜が急か。
- (3) 「佐和山」の頂上から見て市役所はどの方向にあるか。

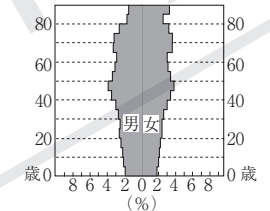
2 日本の地域的特色 次の問いに答えなさい。

グラフⅠ 工業地帯・工業地域の出荷額割合

京浜 27.0兆円	金属 10.3%	機械 46.5	化学 18.5	食料品 11.3	その他 13.4
① 70.3兆円	10.1%	69.7	6.4	4.5	9.3
② 37.8兆円	22.4%	36.8	16.7	10.9	13.2
③ 35.0兆円	15.4%	43.5	9.9	16.1	15.1
④ 37.5兆円	20.7%	33.9	22.8	7.5	15.1

('26/27年版 日本国勢図会)

グラフⅡ



('26/27年版 日本国勢図会)

2

(1)	①
	②
	③
	④
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

- (1) グラフⅠの①～④に当てはまる工業地帯・工業地域を、ア～エからそれぞれ選べ。
ア 阪神工業地帯 イ 中京工業地帯
ウ 瀬戸内工業地域 エ 北関東工業地域
- (2) 近年成長が著しい情報通信技術は、アルファベット3字で何というか。
- (3) 西アジアから多く輸入されている資源を、ア～エから選べ。
ア 石炭 イ 石油(原油) ウ 鉄鉱石 エ ウラン
- (4) グラフⅡの人口ピラミッドの型を、ア～ウから選べ。
ア 富士山型 イ つば型 ウ つりがね型
- (5) グラフⅡのように、年少者が少なくなり、高齢者が多くなっていくことを何というか。

演習問題

1 身近な地域 次の地形図を見て、問いに答えなさい。

地形図



(1 : 25000)

1

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	

- ☐ (1) 地形図の右下に書かれている「1 : 25000」は、何を示したもののか。
- ☐ (2) 「原爆ドーム」から「新白鳥駅」までは、地形図上の直線の長さでおよそ 6 cm あった。実際の距離は約何kmか。
- ☐ (3) この地形図から読み取れることとして正しいものを、ア～エから選べ。
- ア 「広島城跡」の堀で囲まれた中には、博物館と寺院が1つずつある。
- イ 「広島城跡」は、「原爆ドーム」から見て南西の方角にある。
- ウ 「県庁」の周辺には、郵便局や消防署がいくつか集まっている。
- エ 「原爆ドーム」から歩いて「相生橋」を渡ると、左手に小学校がある。
- ☐ (4) この地域で文献調査を行う場合、まずはどの施設に行くべきか。地形図の中から最も適当な施設の地図記号を抜き出して書け。
- ☐ (5) この地域の人口の移り変わりをグラフに表すとき、最も適当なグラフを、ア～ウから選べ。

ア 折れ線グラフ イ 円グラフ ウ 帯グラフ

- ☐ (6) 資料は、この地形図の周辺を上空から見たようすを模式的に表したものである。資料に見られるように、川が海に出るところに土砂が堆積してできた地形を何というか。
- ☐ (7) グラフは、この地域を含む工業地域の工業別の出荷額割合を示している。この工業地域を何というか。

資料

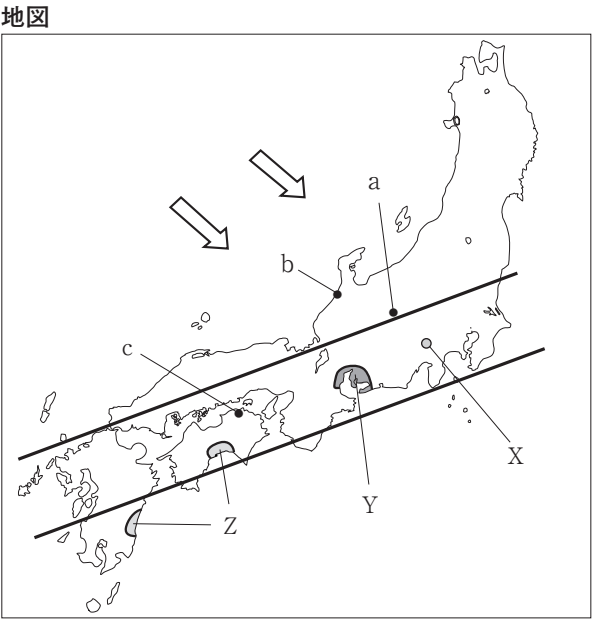


グラフ

金属 20.7%	機械 33.9	化学 22.8	食料品 7.5	その他 15.1
-------------	------------	------------	------------	-------------

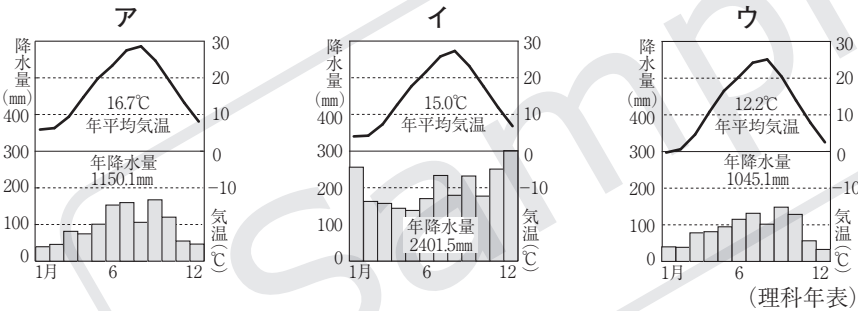
('26/27年版 日本国勢図会)

2 日本の地域的特色 次の地図を見て、問いに答えなさい。



2	
(1)	
(2)	a
	b
	c
(3)	
(4)	名称
	記号
(5)	ことば
	記号
(6)	地域
	現象

- (1) は季節風の吹く向きを示しているが、この向きに季節風が吹く季節はいつか。
- (2) a～cの都市の気温と降水量を示したグラフを、ア～ウからそれぞれ選べ。



- (3) Xで示した地域などで、河川が山地から平地に出るところに見られる、資料のような地形を何というか。
- (4) Yで示した工業地帯の名を書き、この工業地帯の出荷額に占める割合が最も高い工業を、ア～エから選べ。

- ア 金属工業 イ 機械工業
ウ 化学工業 エ せんい工業



- (5) Zで示した地域の農業について説明した次の文の□に当てはまることばを書け。また、{ }に当てはまるものを、ア、イから選べ。

Zの平野では温暖な気候をいかした□栽培が行われており、ほかの地域よりも作物の出荷時期を{ア 早めて イ 遅らせて}いる。

- (6) で示した、工業地帯・工業地域が集中している地域を何というか。また、この地域の大都市のように、人口が集中しすぎている現象を何というか。